

生涯学習関連施策体系別事業 令和元年（2020年）度事業調べ

事務事業名	担当課	目的・内容	令和元年度 取組実績
1 学びづくりへの取組			
(1)生涯学習へのきっかけづくり			
生涯学習センターきらめき講座等実施事業	文化振興課	パソコンを使って、表計算や文章入力など、個人のレベルに応じたレベルの講座を受講できるよう多くの講座を実施している。	6コース 104人延1,819人
生涯学習センターきらめき講座等実施事業	文化振興課	生涯学習に取り組む市民を支援するとともに活動の充実・向上を図るため、生涯学習センターにおいて講座、きらめきホール事業等を実施する。	きらめき講座受講生人数 2,187人 きらめきホール事業実施件数 7回 大学連携講座受講者数 3,292人
生涯学習参画事業	文化振興課	個人や団体が培った知識・経験を広く還元できる場を提供し、学習成果を活かした幅広いジャンルの学習参画機会を展開する。	ボランティア講座実施件数 31回 ランチタイムコンサート開催数 43回
生涯学習センターでの相談事業の実施	文化振興課	生涯学習センターの施設や講座内容等について問い合わせに対応し、生涯学習の推進に努める。	随時実施
生涯学習センターきらめき講座等実施事業	文化振興課	生涯学習に取り組む市民を支援するとともに活動の充実・向上を図るため、生涯学習センターにおいて講座、きらめきホール事業等を実施する。	ボランティア講師による講座 きらめきフェスタの実施
生涯学習センターきらめき講座等実施事業	文化振興課	生涯学習に取り組む市民を支援するとともに活動の充実・向上を図るため、各地域で行政が生涯学習出前講座を実施する。	出前講座実施件数 1,027回 68,798人
生涯学習センター運営事業	文化振興課	生涯学習を推進するために、センターに情報コーナー、交流コーナー、プリント室等の設置をし、生涯学習を推進するサポートを行う。	情報コーナー 5,483人 プリント室 161人
生涯学習センター運営事業	文化振興課	センターには保育室を設置し、受講生の希望により一時保育を実施している。	一時保育 435回
吹奏楽団・少年少女合唱団育成活動事業	文化振興課	本市の音楽文化の振興と青少年の健全育成を図ることを目的に、吹奏楽や合唱において市民の音楽活動の充実に努めるとともに音楽文化の向上を図る。	吹奏楽団春・秋演奏会来場者数 1379人 少年少女合唱団演奏会来場者数 中止
文化振興事業	文化振興課	文化関係団体や文化振興財団と連携して芸術文化に関する事業を実施することにより、広く市民文化の向上を図るとともに文化関係団体の活動を促進させる。	文化振興事業参加者数 15,501人 文化振興財団主催事業入場者数 4,875人

生涯学習関連施策体系別事業 令和元年（2020年）度事業調べ

事務事業名	担当課	目的・内容	令和元年度 取組実績
川端康成文学館運営事業	文化振興課	多くの市民に川端文学に親しんでもらう拠点として、川端康成ゆかりの資料の展示を行うことにより、教養を高め、市民文化の向上に寄与する。	利用者数 8,810人 生誕月記念企画展入館者人数（6月8日～7月28日） 1,408人
市立ギャラリー運営事業	文化振興課	美術作品を展示することにより市民の美術に関する創作及び鑑賞活動を促進し、美術を通じて市民文化の振興を図る。	入場者数 23,517人 市立ギャラリー稼働率 84%
まちなかアートツアー	文化振興課	市内に設置されている彫刻や絵画等の芸術作品を市民に知ってもらおうことにより、文化芸術を身近に感じてもらう機会とするため、「まちなかアートツアー」を実施する。	参加者 27人
アートを活用したまちづくり推進事業	文化振興課	住民交流やまちの課題解決に芸術を活用し、芸術文化都市として茨木市のさらなる発展を図る。 また、運営については、市内の芸術団体と市の協働による実行委員会形式で実施する。	選出作家 1人
姉妹都市等との交流事業	文化振興課	海外や国内の姉妹都市等との市民レベルかつ、さまざまな分野での交流を促し、他地域の文化の理解を深める。	姉妹都市等への訪問団・代表団等交流人数 253人 宿泊施設利用補助制度利用者数（小豆島町） 298人 宿泊施設利用補助制度利用者数（竹田市） 88人
地域国際化推進事業	文化振興課	市内で生活する外国人が生活しやすいよう、市民ハンドブック等の刊行物の多言語化や、外国人も日本人も共に生活できる環境づくりを行う。	生活ガイドブック配布部数（英・中） 214人 国際交流事業参加者数 1,607人
生涯スポーツ推進事業	スポーツ推進課	幼児から高齢者まで幅広い世代の市民が、スポーツを楽しめる環境づくりを図る。	市民総合スポーツ大会参加者数 12,172人 地区スポーツ・レクリエーション大会参加者数 29,710人
生涯スポーツ推進事業	スポーツ推進課	幼児から高齢者まで幅広い世代の市民が、スポーツを楽しめる環境づくりを図る。	・オーバシステム登録者数 12,204人
生涯スポーツ推進事業	スポーツ推進課	身体を動かす楽しさを体感することにより、運動やスポーツの習慣化を図るため、体育協会やスポーツ推進委員協議会、総合型地域スポーツクラブ等の関係団体と連携し、幼児から高齢者を対象としたスポーツイベントなどを開催します。	・ダイエットウォーキング 令和元年9月29日：市役所南館大会議室 食生活や歩き方について講義を行い、実技をふまえながら、ウォーキングについて学ぶ。 42人 ※令和2年3月21日開催予定分は新型コロナウイルス感染症のため中止 ・ニュースポーツ教室 令和元年6月11日以降の第2・4火曜日：市民体育館 令和元年6月21日以降の第1・3金曜日：福井市民体育館 誰もが楽しめるニュースポーツの普及を図るための定期開催イベント。 428人 ※令和2年2月21日以降の開催予定分は新型コロナウイルス感染症のため中止 ・キッズスポーツデー 5月11日：市民体育館、中央公園南・北グラウンド 市体育協会等と連携し、市内在住の5歳から小学生までを対象に、スポーツに興味・関心を持つ子どもの育成を図ることを目的として、スポーツの体験イベントを行った。また、スポーツに継続して取り組むことができるよう市体育協会等のスポーツ教室等の紹介を行った。 17種目 785人

生涯学習関連施策体系別事業 令和元年（2020年）度事業調べ

事務事業名	担当課	目的・内容	令和元年度 取組実績
非核平和推進事業	人権・男女共生課	「非核平和都市宣言」の趣旨の普及高揚を図り、核兵器廃絶と平和に関する市民の関心と理解を深めるため、非核平和展及びパネル展を開催するとともに、街頭啓発を行う。また、民間団体が実施する平和行動を支援する。	非核平和展の開催 2,189人 啓発物品配布数 3,900個
人権啓発推進事業	人権・男女共生課	市民一人ひとりが人権尊重の精神を当然のこととして身につけ、日常生活において実践することにより、豊かな人権文化の創造をめざすため、相談への対応や冊子の発行、講演会や展示の実施等により、市民の人権意識の高揚に向けた啓発を行う。 また、多様化する人権課題の解決に向けて、毎年度重点課題を選択し、啓発に取り組む。	啓発カレンダー配布 7,400部 憲法月間記念講演会来場者数 195人 人権週間街頭啓発物品配布数 3,650個
ローズWAMにおける男女共同参画推進事業	人権・男女共生課	男女共同参画社会の実現に向けて、市民と協働して、各種事業の実施や情報収集及び提供等、センターの運営を行う。	講座参加者数 8,097人 ネットワークギャラリー図書等貸出冊数 5,250冊 貸館利用率 54% 各室利用者数 74,955人 ※新型コロナウイルス感染防止対策により一時臨時休館あり
高齢者いきがい推進事業	地域福祉課	高齢者の居場所と出番を提供できる事業の実施により、いきがいを有する生活を実現する。	高齢者活動支援センター延利用者数 38,756人 多世代交流センター延利用者数 98,186人 街かどデイハウス利用者数 21,486人 いきいき交流広場の参加者数 49,902人
障害福祉センターハートフル施設運営事業	障害福祉課	障害者の地域での自立した生活や社会参加の促進を図ることを目的に、指定管理者制度導入施設において、地域活動支援センターⅡ型、生活介護等を実施することにより、障害者福祉の増進に寄与する。	【講座名/対象者/延べ参加人数】 エアロビクス/障害者手帳所持者/16回 167人 さわやか健康体操/市内在住者/16回 231人 音を楽しもう/障害者手帳所持者/16回 104人 絵画/障害者手帳所持者/16回 88人 卓球/障害者手帳所持者/16回 122人 陶芸/障害者手帳所持者/16回 85人 パソコン講座(ワード活用)/障害者手帳所持者/16回 65人 スポーツ吹き矢/市内在住・在勤者/2回 20人 張り子絵付け講座/市内在住者 9人 ジャンベ体験講座/療育手帳所持者/11人 和太鼓体験講座/障害者手帳所持者/8人
意思疎通支援事業	障害福祉課	障害のある人となない人の意思疎通を図り、障害者の自立した生活や社会参加を支援する人材を育成することにより福祉の増進を図る。	【講座名/対象者/参加人数】 1 手話奉仕員養成講座/中学卒業以上の市内在住・在勤者/47名 2 【手話奉仕員養成ステップアップ講座】 ①基礎力アップコース/市内在住・在勤者で手話奉仕員養成講座修了者/24名 ②通訳入門コース/市内在住・在勤者の手話奉仕員養成講座修了者で手話通訳者を目指す人/21名 ③通訳トレーニングコース/市内在住・在勤者の手話奉仕員養成講座修了者で手話通訳者を目指す人/19名 3 要約筆記講座/市内在住・在勤者で難聴者の情報保障に興味のある方/27名
地域生活支援事業	障害福祉課	障害者が地域で自立した生活ができるよう、必要な情報の提供や生活用具等の援助、移動支援等の日常生活、社会生活を営むために必要な事業を行うことにより、その生活の安定と向上を図る。	【研修名/対象者/参加人数】 移動支援従事者養成研修 /市内在住、在勤、在学者でガイドヘルパーに従事することを希望する者 /〈精神障害者課程〉7名、〈全身性・知的障害課程〉新型コロナウイルス拡大防止対策のため中止
一般介護予防事業	長寿介護課	住民運営の通いの場を充実させ、人と人とのつながりを通じて、参加者や通いの場が継続的に拡大していくような地域づくりを推進し、要介護状態になっても生きがい・役割をもって生活できる地域の実現を目指す。	はつらつ教室参加人数 8,784人 出張講座等参加延人数 3,856人 街かどデイハウス介護予防事業 参加延人数(外介護) 1,872人 介護予防健康運動教室 12,876人

生涯学習関連施策体系別事業 令和元年（2020年）度事業調べ

事務事業名	担当課	目的・内容	令和元年度 取組実績
高齢者いきがい推進事業	長寿介護課	高齢者の居場所と出番を提供できる事業の実施により、いきがいを有する生活を実現する。	街かどデイハウス利用者数 21,486人
児童発達支援センター事業	子育て支援課	児童発達支援センターとして、日常生活に必要な療育支援サービスや地域相談支援サービス等を提供し、子どもの健全な発達を図る。	通所支援事業年間利用者数 65人・延12,737人 地域支援事業相談件数 2,660件 地域支援事業イベント参加者 560人
児童発達支援事業	子育て支援課	障害児が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、児童福祉法に基づく障害児通所支援及び障害児相談支援に係る給付を行い、もって障害児の福祉の増進を図ることを目的とする。	障害児通所支援支給決定者 1,308人 障害児相談支援支給決定者 259人
ふれあい農園管理事業	農とみどり推進課	自然にふれあう機会と農業を体験する場を提供するため、市民農園の管理運営を行う。また、農への興味を引き出すための魅力発信ができる担い手企業と指定管理制度導入を含めた協議を進め、令和4年度から運営を行う。	各ふれあい農園利用区画数 217区画
環境フェア開催事業	環境政策課	本市の環境の現状などをわかりやすく情報提供し、これからの市域環境を市民とともに保全・創造する契機とするため、市民団体や事業者の参画のもと、市民一人ひとりが取り組むべきことを、催し物などを通じて分かりやすく紹介し、環境への理解を深める場とする。	来場者数 7,400人 屋内行事参加団体数 32団体 フリーマーケット応募者数 103人
地域でのまちづくり推進事業	都市政策課	市民がまちづくり活動等に参加するきっかけづくりや意識啓発のための事業を実施する。	生涯学習出前講座 0回 まちづくり塾開催 0回 いばらきまちづくりラボ開催 2回 太田知恵の和開催 2回 まちづくりアドバイザー派遣 2回
社会教育事業	社会教育振興課	知識の習得とともに自らの学習と実践を通じて自主的活動の充実と地域の連帯意識を高めることを目的に、各種講習会を開催する。	講座等の開設数 114回・1,180人 成人祭参加者数 2,112人
読書推進事業	中央図書館	市域全体で乳幼児から高齢者まで、物語や読書を楽しむことができるよう、学校や関係施設、関係課と連携し、環境を整備・機会の提供を行い、読書活動を推進する。	読書推進事業行事参加人数 2,441人 おはなし会参加人数 16,705人 学校・幼稚園・保育所等への団体貸出冊数 2,991冊 ブックスタート絵本配布者数 2,090人 図書館見学・職場体験学校数 49校 (図書館見学は小3以外も含む) おはなし会ホラソラ研修会 43人 ・おはなし会ホラソラ 72人 おはなし会の実施
富士正晴記念館事業	中央図書館	寄託を受けた郷土の作家である富士正晴氏に関する資料の収集・整理・保存を行い、資料整理報告書の刊行や、整理資料の公開、講演会（年1回）を実施し、文化芸術の向上に貢献する。	記念館来館者数 4,066人 講演会参加人数 53人
応急手当普及啓発活動事業	救急救助課	応急手当の普及活動を行う事により、心肺蘇生法ができる人の増加を図る。	救命講習等受講者数 16,117人

生涯学習関連施策体系別事業 令和元年（2020年）度事業調べ

事務事業名	担当課	目的・内容	令和元年度 取組実績
雇用・労働関係セミナー及び労働に関する啓発事業	商工労政課	健全な雇用関係の確立及び働きやすい職場環境の実現を図るため、セミナーを開催するとともに、公正な採用選考、障害者・高齢者雇用促進などの啓発活動を実施している。	研修会・セミナー開催回数 3回 リーフレット発行回数 4回 研修会・セミナー受講者数 310人

生涯学習関連施策体系別事業 令和元年（2020年）度事業調べ

事務事業名	担当課	目的・内容	令和元年度 取組実績
(2)自己を高めるための学び直しへの支援			
就職サポート事業	商工労政課	就労支援などを行う関係機関と連携し、就職困難者等の職業的自立を目指すため、就職相談、講習会・セミナーの実施や職業訓練校等への誘導、合同就職面接会の開催など就職に向けた支援を行う。	相談カウンセリング件数 237件 講座・セミナー受講者数 142人 就労支援フェア来場者数 456人
就職サポート事業	商工労政課	就労支援などを行う関係機関と連携し、就職困難者等の職業的自立を目指すため、就職相談、講習会・セミナーの実施や職業訓練校等への誘導、合同就職面接会の開催など就職に向けた支援を行う。	就職サポート事業と同様 相談カウンセリング件数 237件 講座・セミナー受講者数 142人 就労支援フェア来場者数 456人
勤労者スキルアップ支援セミナー	商工労政課	勤労者の能力向上や勤労者福祉の増進を図るため、勤労者の知識・技能の向上、中小企業の人材育成につながるセミナーを開催している。	セミナー数 2回 受講者数 37人
(3)A I や I C T を活用した学びの場の提供			
教育情報ネットワーク活用事業	教育センター	教育ネットワーク等のICT環境の整備を進め、e-learningや校務システムの活用を促進する。児童・生徒の情報活用力の向上を図るとともに、教員が授業にICT機器等を効果的に活用することでよりわかりやすい授業を創造する。学校の情報化により、教職員の校務を効率化し、子どもと向き合う時間の確保を支援する。	コンピュータ1台あたりの児童・生徒数 5.6人 e-learningの教材利用数（家庭学習用） 40,397件 ※8月末で事業終了
(4)生涯学習の情報提供と相談窓口の充実			
財政状況等の公表事務事業	財政課	より多くの市民に、市の財政運営や状況等について関心を持ってもらうために、よりわかり易くタイムリーな財政情報を提供する。	ホームページの更新 23回 広報誌への掲載 2回 小・中学校の社会科授業との連携 2回 高校の社会科授業との連携 2回
声の広報、点字広報の発行	まち魅力発信課	視覚障害者や高齢者等を対象とした広報誌の音訳版「声の広報いばらき」や点字版「広報いばらき」を発行する。	声の広報登録者 27人 点字広報発行部数 320部
広報誌発行事業	まち魅力発信課	市民に市政やまちの情報等を提供するため、「広報いばらき」を発行する。 また、転入者等に市政の概要や市の魅力をわかりやすく紹介するため、市民ハンドブック等の広報刊行物を発行する。	広報いばらき 1,608,900冊 市民ハンドブック 9,000冊
ホームページ・SNS運営事業	まち魅力発信課	最新の市政情報を広く市民に素早く提供するため、市ホームページの適切な管理・運営を行うとともに、だれもが利用しやすいようにコンテンツの充実を図る。また、SNSの持つ双方向性を活かした積極的な情報発信を行う。	ホームページアクセスユーザー数 約2,736,000人 SNS投稿件数 427件 Facebookいいね、Twitterフォロー合計数 14,302人
パブリシティ活動事業	まち魅力発信課	市内外に向け、市政情報の周知や市の魅力をPRするため、新聞やテレビ等のマスメディアを活用し情報を発信する。	新聞社等のマスメディアへの記事提供数143件

生涯学習関連施策体系別事業 令和元年（2020年）度事業調べ

事務事業名	担当課	目的・内容	令和元年度 取組実績
情報ルーム管理運営事業	市民生活相談課	市政に関する情報の積極的な提供を図るため、各種行政資料や市政刊行物を情報ルームに設置し、市民の閲覧に供する。	閲覧資料、パンフレット 578種類 有償刊行物販売数 387部
生涯学習センター情報提供等実施事業	文化振興課	広報誌・市ホームページ・生涯学習情報誌「まなびどり」・出前講座等を通じて、様々な生涯学習関連情報の提供を行う。	生涯学習情報誌発刊 12,900冊 出前講座実施件数 1,027回 68,798人
「Next Stage」と「まなびどり」の発行	文化振興課	広報誌・市ホームページ・生涯学習情報誌「まなびどり」等を通じて、様々な生涯学習関連情報の提供を行う。	生涯学習情報誌発刊 12,900冊
生涯学習センターホームページの運用	文化振興課	広報誌・市ホームページ等を通じて、様々な生涯学習関連情報の提供を行う。	きらめきHPや市facebook等のSNSを活用した情報発信
生涯学習相談員の設置	文化振興課	生涯学習に関する相談に対応するため、学校教育主事を配置。	生涯学習相談員 1人
生涯学習センターでの相談事業の実施	文化振興課	生涯学習センターの施設や講座内容等について問い合わせに対応し、生涯学習の推進に努める。	随時実施
ローズWAM 相談事業	人権・男女共生課	市民の、とりわけ女性の相談を様々な切り口で実施することを通して、市民生活をサポートする。	女性相談件数 2,039件 特別相談件数 126件 相談関係研修等参加者数 205人
産業情報サイト運営事業	商工労政課	商工業を中心とした市内企業の情報化を促進し、消費者の利便性の向上を図るため、産業情報サイトを整備し、サイト内において市内の商店や企業の業務内容や営業案内等を掲載して広く消費者等に情報発信を行う。	登録事業者数 1,060件
資料情報収集提供事業	中央図書館	市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、視聴覚資料、データベース等記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、市民の利用に提供する。また読書案内やレファレンス・サービス（調べもの支援）などで、利用者と必要な資料を結びつける。	資料貸出点数 3,526,464点 蔵書冊数 1,245,851冊 音訳ボランティア技術研修講習会 5回 延べ参加人数 65人 音訳ボランティア入門講習会 11回 延べ参加人数 107人 ・音訳ボランティア 30人 録音図書作成・朗読会・対面朗読 ・点訳ボランティア 18人 点字資料作成

生涯学習関連施策体系別事業 令和元年（2020年）度事業調べ

事務事業名	担当課	目的・内容	令和元年度 取組実績
(5)各地域の生涯学習関連施設を拠点とした生涯学習の推進			
市民会館跡地エリア活用事業	市民会館跡地活用推進課	市民との対話を基本に、市中心部という立地性や今後の公共施設更新の問題など政策課題を踏まえ、市民会館跡地エリアの活用について検討を進める。	市民ワークショップの開催（政策企画課等との共催） 4回
天文観覧室運営事業	文化振興課	天文について分りやすく解説し自然科学の普及を図るため、プラネタリウムの投影や市民天体観望会を行う。	開館日数 207回 投影回数 491回 利用者数 9,873人
スポーツ施設管理運営事業	スポーツ推進課	スポーツ推進計画に基づき、市民が安全に安心して快適にスポーツ活動ができるよう、市民体育館・市民プール及び運動広場等の適切な管理・運営を行う。	グラウンド利用者数（フットサル場を含む） 451,763人 テニスコート利用者数 266,736人 市民体育館（4館）利用者数 393,701人 市民プール（夏期除く）利用者数 38,176人
いのち・愛・ゆめセンター運営事業	人権・男女共生課	社会福祉法及び基本的人権尊重の精神に基づき、地域交流及び住民福祉の向上をめざし、市民に対する人権啓発を推進し、人権課題の解決を図り、人権が尊重される社会の実現に資することを目的に、各種事業や、地域交流、情報収集、貸館等を実施する。	施設利用者数 94,447人 センターニュース発行 85,000部 講座等参加者数 5,101人 まつり参加者数 1,109人
中央公民館講座実施事業	社会教育振興課	社会教育の観点から、市民の学習機会の充実を図るため、生涯学習センターを活用した少人数での学習体制による日本語読み書き学級や市民ニーズに対応する講座を開催する。	日本語読み書き学級実施 31回・402人
小学校区公民館講座等実施事業	社会教育振興課	各公民館において、社会教育の場として、地域住民のニーズに対応した文化、スポーツなどの講座等を開催し、住民の主体的な学習活動を支援する。 現代的課題、地域課題について、地域の状況に合わせた取り組みを進める。	講座等開講数 400回・10,921人
図書館利用促進事業	中央図書館	より多くの市民に利用してもらい、利用者の教養、レクリエーション等に資することを目的に、市民との協働によりさまざまな行事や取り組みを行うとともに、市民の利便性の向上のため、サービス拠点の充実など、図書館サービス網の整備を行う。	映画会 42回 2,202人 図書館を使いこなそう講座 15回 75人 ライヴ・ライブラリー講演会 27人 子ども向け工作行事 13回 794人 バリアフリー映画会 55人 絵本でわくわく宝さがし 39人 手づくり絵本ワークショップ 255人 ふれあい講座 42人 移動図書館による行事参加 5回 2,299人 ○駅返却ポスト（2か所）への返却冊数 164,372冊 ・図書館*ラティフ 36人 行事の支援・補助、資料補修など 活動回数 145回 活動延べ人数 300人 ・友の会「朋」 19人 ラ・クワガ*ふれあい講座等 3回 行事参加者 128人 図書館リサイクル図書の整理など

生涯学習関連施策体系別事業 令和元年（2020年）度事業調べ

事務事業名	担当課	目的・内容	令和元年度 取組実績
2 人づくりへの取組			
(1)生涯学習活動団体等への支援			
生涯学習関係団体の育成	文化振興課	生涯学習関係団体の活動を促進し、生涯学習の振興を図る。	登録団体数 87団体
スポーツ団体・指導者育成事業	スポーツ推進課	スポーツ推進計画に基づき、スポーツを支える指導者等の人材の育成を行うとともに、スポーツ関係団体や老人クラブ等の地域に根ざして活動する団体、大学、企業等、関係団体と連携・協働することにより生涯スポーツ環境の充実に努める。	・生涯スポーツ指導者養成講習会は、新型コロナウイルス感染症のため中止 ・少年スポーツ指導者研修会参加者数 85人
中心市街地活性化支援補助事業	都市政策課	中心市街地の活性化を図るため、市民等によるまちづくり活動に対して補助を行う。	にぎわい亭活用事業開催数 46回 にぎわい亭来場者数 月554人
社会教育関係団体育成事業	社会教育振興課	社会教育関係団体の活動を促進し、社会教育の振興を図る。社会教育関係団体等を対象としたリーダー研修、後援等により支援する。	後援件数 83件 リーダー研修会参加者数 29人
(2)市民の学びの成果の活用とボランティア活動の奨励			
高齢者関係団体育成・支援事業	地域福祉課	高齢者のために事業を展開する様々な団体を育成・支援することにより、高齢者の多様なニーズに対応し、充実した生活を実現する。	老人クラブ会員数 129団体 6,917人 はつらつバス使用実績 130件 シルバー人材センター会員数 1,507人
相馬芳枝科学賞実施事業	教育センター	本市の科学教育振興のため、市内小中学生の自然科学・情報技術に関する自由研究を募集し、優れた作品の展示・表彰を行う。	展示作品数 137点 実験ブース出展団体数 20団体
(3)地域人材の発掘と活用			
スポーツ団体・指導者育成事業	スポーツ推進課	スポーツ推進計画に基づき、スポーツを支える指導者等の人材の育成を行うとともに、スポーツ関係団体や老人クラブ等の地域に根ざして活動する団体、大学、企業等、関係団体と連携・協働することにより生涯スポーツ環境の充実に努める。	・生涯スポーツ指導者養成講習会は、新型コロナウイルス感染症のため中止 ・少年スポーツ指導者研修会参加者数 85人
3 まちづくりへの取組			
(1)家庭教育の推進と地域の教育力の活用			
子ども・若者自立サポート事業	子ども政策課	ひきこもり・ニート・不登校等の状況にある子ども・若者が、状態改善できるよう、子ども・若者自立支援センターで、ひきこもり等の当事者や家族の相談支援を行う。市民税非課税世帯・生活保護世帯・所得制限範囲内の世帯等のひきこもり等の子ども・若者及びその保護者には、センターを無料で利用できるよう利用券を交付する。また、子ども・若者支援地域協議会を運営し、複雑・多様化する課題を抱えた子ども・若者の早期支援・早期困難解消に向けた体制の充実に努める。	・子ども・若者自立支援センター「くろす」のべ利用件数 面談(保護者) 1,384件 面談(本人) 1,379件 訪問支援 318件 居場所利用 272件 同行支援 14件 (令和元年度より利用料一律無償化)

生涯学習関連施策体系別事業 令和元年（2020年）度事業調べ

事務事業名	担当課	目的・内容	令和元年度 取組実績
乳幼児療育支援事業(すくすく親子教室)	子育て支援課	療育を必要とする乳幼児が日常生活における基本的な動作の習得及び集団生活に適応することができるよう、適切かつ効果的な集団的療育指導(児童発達支援事業)、相談を行う。 また、乳幼児を持つ保護者の方が発達支援の必要を感じたときに電話、面接相談や、親子ひろば・つどいの広場巡回で相談にのり、保護者の負担軽減を図り、子どもの健全な発達を支援する。地域で孤立することなく連続した支援を継続するため引き続き相談を受ける体制、学習会の開催を行う。	すくすく親子教室利用者数 122人延4,225人 親子ひろば(ふわふわ) 90回 延利用者 270人 電話相談等利用者 延175人 外部講師学習会、講演会参加者 76人
ファミリー・サポート・センター事業	子育て支援課	地域において育児の援助を行いたい者と育児の援助を受けた者が会員として登録し、相互扶助の精神に基づき行う援助活動を支援することで、仕事と育児の両立を図るとともに、地域で安心して子育てができる環境を整備する。	依頼会員 1,201人 援助会員 290人 両方会員 239人
一時保育事業・出前型一時保育事業	子育て支援課	(スマイル) 一時的に保育が困難な乳幼児を預かることで、保護者の育児負担の軽減及び社会参加を促進させる。保護者の用事やリフレッシュ等の理由により、一時的に保育を行う。子育て支援総合センターの一時保育室「スマイル」にて月～土曜日午前9時から午後5時(祝日・12月28日～翌1月4日は除く)の間で30分単位で月4回まで利用することができる。(出前型一時) 庁内各課または事前登録済の市民団体が主催する講座・講演会や審議会・検討会を開催する時に、子育て中の市民が参加しやすくするため、託児担当員を派遣し、参加者の乳幼児を一時的に保育する。	スマイル登録者数 857人 延べ利用者数 3,356人 出前型一時保育入人数 2,145人 出前型一時保育派遣回数 691回
ふれあいまなび事業	子育て支援課	中学及び高校の授業で生徒が子育て中の親子とふれあうことで、様々な子どもがいることを理解し、保護者の子育てへの思いや、子育てに関心を持ち、命の尊さを学ぶ機会を提供する。また、子育て中の親が次世代への子育て支援に貢献できる場を提供し、社会参加を促進させる。	実施学校数 8校 参加組数 239組
学童保育事業	学童保育課	保護者が子育てと就労を両立できるよう、小学校に通う児童に安心して利用できる放課後等の居場所を提供する。また、放課後子ども教室と連携することにより、児童が多様な体験・活動を行うことができ、地域社会全体で児童の健全育成を図る。	開設学童保育室数 30施設 入室児童数 2,522人
河川体験型環境教育事業	環境政策課	子どもと保護者が実際に川に入り、水生生物を捕獲・観察・同定することで、生物多様性など環境意識の向上を図る。(No.116の一部)	実施回数 2回 参加者数 110人
生物多様性保全事業	環境政策課	市民団体と協働して生きもの調査員養成連続講座を実施する。市内の環境資源(動植物)の状況を、子どもを中心とする市民が観察する際に活用できるリーフレットやガイドブックを作成し配布することで、生物多様性の保全に向けた環境意識の向上を図る。	生きもの調査員養成連続講座 実施回数 6回 参加者数 延86人 「生きものいろいろ探しに行こう!」リーフレット 市立小学校3年生に配布。3,200冊 「生きもの発見ガイドブック」(モニタリング調査用) 市民団体、生きもの調査員養成連続講座の受講生等に配布。37冊
家庭教育支援事業	社会教育振興課	家庭教育を支援するために学校と連携しながら、保護者同士が交流し学びあう家庭教育学級の開設や、家庭教育講座等学習機会の提供等を行う。	講習講座開設数 230回・3,631人

生涯学習関連施策体系別事業 令和元年（2020年）度事業調べ

事務事業名	担当課	目的・内容	令和元年度 取組実績
放課後子ども教室推進事業	社会教育振興課	放課後等に子どもたちの安全で健やかな居場所を確保するため、地域住民の参画を得て、子どもたちと諸活動に取組み、地域社会全体で地域の子どもの見守り育むことができるよう、啓発と活動の充実を図る。	実施校数 32校 実施日数 2,562日 児童登録率 62.6%
青少年野外活動センター運営事業	社会教育振興課	青少年の健全育成のために、自然体験や集団生活の機会を提供するとともに、青少年が自然に親しみ、仲間作りやボランティア活動等を楽しみながら体験することで、より豊かな人間性を身に付けるための学習機会を提供する。	年間利用人数 10,240人 主催事業数 11事業 主催事業参加者数 2,879人
上中条青少年センター運営事業	社会教育振興課	青少年の情操を養い、教養の向上及び健康の増進を図るとともに、自主的、組織的な青少年活動を助長することによって、青少年及び青少年団体の健全な育成及び人権文化の高揚を図るため、体験活動や文化的交流行事を実施するとともに、自主的・組織的な青少年活動を支援するため、貸館事業を実施する。	利用者数 49,178人
青少年活動・育成事業	社会教育振興課	子ども会をはじめとした青少年団体等や、これらの青少年を育成する組織が活発な活動を展開するための情報や活動機会の提供に努め、青少年教育活動の推進を図る。	子ども会結成数 209団体 子ども会加入率 34.4%
青少年健全育成事業	社会教育振興課	青少年健全育成運動を推進し、より一層の青少年育成を図るために青少年問題協議会が青少年育成の方針を樹立し、関係機関・団体と有機的に連携をとりながら、青少年育成のための諸事業の実施及び問題行動の防止等に努める。	青少年健全育成大会・教育問題懇談会 16校区 深夜徘徊防止のための巡回街頭指導 雨天中止
教育相談指導事業	教育センター	教育に関する不安や悩みを抱えた幼児・児童・生徒、保護者や教員に対して、医師等の専門家や相談員による適切な指導・助言などの支援を行う。	教育相談件数 1,315件 特別教育相談件数 31件
教育課題調査研究事業	教育センター	学校が直面する今日教育課題(情報、理科、言語、特別支援等)について実践例の収集や教材開発などの調査研究を行い、研究成果をフォーラムや研究紀要で発信し、学校教育の充実及び、本市の教育の質の向上を図る。	教育センターフォーラム参加人数 185人 第2土曜科学教室参加のべ人数 217人 夏休み子どもと保護者の科学教室 68人
(2)学校、家庭、地域・団体の連携促進によるコミュニティづくりの推進			
母子・父子福祉事業	こども政策課	母子、寡婦及び父子家庭の自立の援助と福祉の増進を図る。	学習・生活支援事業(ひとり親家庭)のべ参加件数 1,096件
地域子育て支援拠点事業	子育て支援課	就学前児童とその保護者が気軽に集える場を設置し、地域の中で安心して子育て・子育てができる環境を整備するとともに、公私立保育所(園)に地域子育て支援センターを設置し、子育て世帯に対して専門的な支援を行う。	広場開設 20か所 来所者数 101,606人 地域子育て支援センター開設数 5か所 センター年間来所者数 18,823人 年間相談件数 548件
子育て支援ネットワーク事業	子育て支援課	4か月から1歳の誕生日までの乳児と保護者を地域の中で交流できる場を提供し、保護者同士のつながりのきっかけ作りと情報交流を促す。また、子育てに関わる機関・団体・民生委員・児童委員等の支援者と、子育て中の保護者団体等の当事者が構成する連絡会を開催し、子育てに係る情報交換や交流、イベントを実施し、各団体等の特色をお互いに認め合いながら、連携して子育て支援を行うとともに、地域での子育て力の向上を図る。	あかちゃんあそび 80回 1,065人 子育て支援団体連絡会開催数 28回

生涯学習関連施策体系別事業 令和元年（2020年）度事業調べ

事務事業名	担当課	目的・内容	令和元年度 取組実績
お出かけ版お楽しみ広場事業	子育て支援課	誰もが気軽に立ち寄れる商業施設の開放スペースに出向き、子育て親子が楽しめるイベントを行うことで、子育て情報を提供したり、相談できる場所の周知を図り、子育て不安や負担感の軽減を図る。	イベント開催回数 50回 参加者数 2,127人
市立保育所子育て支援事業	保育幼稚園総務課	保育所を開放し、在宅の親子と保育所の子どもたちや地域の人々との交流を促進し、在宅の親子を支援する。	地域開放実施 183回
市立幼稚園子育て支援事業	保育幼稚園総務課	園舎・園庭を開放し、在園児や職員及び未就園児親子同士の活動を通して保護者同士の交流を図る。	参加人数 3,051人
茨木フェスティバル事業	商工労政課	市民意識の高揚とみんなの郷土づくりを推進し、市民の連帯感を高めるため、市・商工会議所・観光協会・青年会議所の4者協働で構成する茨木フェスティバル協会によりイベントを開催する。	来場者数 14万2千人
(3)地域課題解決のための生涯学習の充実			
確かな未来ミーティング推進事業	政策企画課	市民との対話を重視したまちづくりを進めるため、市政の重要テーマや課題について、市民と職員（市長）の対話を行う「確かな未来ミーティング」を実施する。	制度活用数 0事業 ミーティング実施回数 0回 参加者数（のべ人数） 0人
消費者教育推進事業	市民生活相談課	学校教育関係者、消費者団体、市民団体、事業者など多様な消費者教育の推進主体者とともに、イベント、出前授業などのあらゆる機会を通じ、消費者の基本的な権利と責任、契約の重要性などを理解し、消費者被害の未然防止、社会や環境への影響にも配慮した物の選択、活用ができる消費者の育成を図る。	広報誌・消費生活センターニュース等発行回数 26回 出前講座・くらしのセミナー受講者数 2,069人 消費生活展等のイベント参加者数 2,641人
いのち・愛・ゆめセンター運営事業	人権・男女共生課	社会福祉法及び基本的人権尊重の精神に基づき、地域交流及び住民福祉の向上をめざし、市民に対する人権啓発を推進し、人権課題の解決を図り、人権が尊重される社会の実現に資することを目的に、各種事業や、地域交流、情報収集、貸館等を実施する。	施設利用者数 94,447人 センターニュース発行 85,000部 講座等参加者数 5,101人 まつり参加者数 1,109人
女性の活躍促進事業	人権・男女共生課	男女共同参画社会の実現を目指して、「女性活躍推進法」及び「第2次男女共同参画計画（改訂版）」に基づき、更なる女性の活躍推進を図る。	関連講座参加者数 376人
地域における男女共同参画推進事業	人権・男女共生課	地域における男女共同参画を促進するため、地域と協働して男女共同参画の推進に資する講座等の実施及び市民の自主的な男女共同参画活動を支援する。	市民協働企画講座開催 22回 555人

生涯学習関連施策体系別事業 令和元年（2020年）度事業調べ

事務事業名	担当課	目的・内容	令和元年度 取組実績
ローズWAM 相談事業	人権・男女共生課	市民の、とりわけ女性の相談を様々な切り口で実施することを通して、市民生活をサポートする。	女性相談件数 2,039件 特別相談件数 126件 相談関係研修等参加者数 205人
DVの予防啓発及び被害者支援	人権・男女共生課	DVの防止や被害者支援についての研修や啓発を実施するとともに、被害者の安全の確保と生活環境の提供等支援を実施する。	暴力防止啓発関係講座参加者数 490人 啓発講座等実施 16回 相談件数 855件
更生保護推進事業	地域福祉課	法務省の提唱する非行・犯罪を防止する社会啓発運動で住民がそれぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築くための街頭啓発活動や高揚集会などを実施する。また、更生保護の担い手である保護司会が行う事業に対し助成する。	市民大会開催 1回 街頭宣伝活動箇所数 4か所 刑務所作業製品の販売 3日
保健医療センター運営事業	保健医療課	市民の健康の保持及び増進を図るための拠点である当施設の維持管理を行うとともに、各種事業を円滑に実施する。	-
健康づくり推進事業	保健医療課	健康増進法や「健康いばらき21・食育推進計画(第3次)」に基づき、市民自らの生涯にわたる健康づくりを推進する。	健康教育実施回数 233回 健康相談実施回数 52回
食育推進ネットワークによる総合的な食育推進事業	保健医療課	市民が規則正しく、栄養バランスのとれた食事をするこことで、健康な身体を維持するとともに、「食」を通じて、食卓を囲む人同士のコミュニケーションを豊かにし、こころの充実が図れる環境づくりを目指す。	離乳食講習会参加者数 666人 幼児食・子どもクッキング等講習会参加者 212人 健康フェスタ等における市民への啓発 1057人
母子保健事業	保健医療課	母子保健法に基づく各種事業を実施。妊産婦・乳幼児の健康状態を確認し、疾病の予防や早期発見・早期対応のために各種健康診査を行う。子どもの健康や子育てに関する情報提供とともに、子育て不安の軽減を図るため、各種保健指導を行う。	①各種健康診査の実施 妊婦健康診査、産婦健康診査、4か月健康診査等乳幼児健康診査 ②各種保健指導の実施 母子健康手帳交付時面接相談、両親教室、産婦健康診査事後指導、妊産婦・乳幼児訪問指導等保健指導
介護保険サービス向上推進事業	長寿介護課	サービス利用者等が介護保険制度を信頼し、安心して適正な介護サービスの提供を受けることができるように、サービスの質の確保及び向上に努める。	介護相談員派遣 593回
利用者支援事業	子育て支援課	子どもが健やかに成長することができる地域社会の実現に寄与するため、子ども及びその保護者等、または妊娠している方がその選択に基づき多様な教育、保育施設、地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう必要な支援を行う。	相談件数 493件
雇用・労働関係セミナー及び労働に関する啓発事業	商工労政課	健全な雇用関係の確立及び働きやすい職場環境の実現を図るため、セミナーを開催するとともに、公正な採用選考、障害者・高齢者雇用促進などの啓発活動を実施している。	雇用・労働関係セミナー及び労働に関する啓発事業と同様 研修会・セミナー開催回数 3回 リーフレット発行回数 4回 研修会・セミナー受講者数 310人

生涯学習関連施策体系別事業 令和元年（2020年）度事業調べ

事務事業名	担当課	目的・内容	令和元年度 取組実績
茨木地区人権推進企業連絡会事務	商工労政課	大阪府公正採用選考人権啓発推進員制度の円滑な推進を図り、企業従業員の啓発の充実と就職の機会均等に資することを目的とする茨木地区人権推進企業連絡会の事務局として、従業員研修や推進員研修などを実施する。	研修会開催回数 7回 研修会参加人数 121人
ヒートアイランド対策事業	環境政策課	ヒートアイランド対策や環境意識の高揚のため、市内の学校等においてみどりのカーテンを設置するとともに、市民・事業者の取組に支援を行う。	市民モニター 37人 学校・事業者等の取組組織 70団体
ライフスタイルの省エネ化推進事業	環境政策課	省エネ化を推進するため、イベントや広報媒体を活用して、省エネ活動につながる啓発を行うとともに、市民に省エネナビ（家庭用電力使用量測定機器）の貸出しと、地球温暖化防止を目的に電気・ガス等の使用量を記録し家庭での二酸化炭素排出量を計算する環境家計簿の普及の促進を図る。	環境家計簿に関する市民講座開催数 15回 参加者数 515人
環境教育・啓発事業	環境政策課	将来を担う子どもたちをはじめとする幅広い市民を対象に、環境に関する学習会・研修会・観察会等を開催し、環境保全意識を高め、環境行動につなげていく。実施にあたっては、市が直接実施するほか、環境教育ボランティアや市内環境保全活動市民団体と協働する。	テーマ設定型環境教育講座開講数 2回 環境教育ボランティア・サポーター登録人数 59人 小学校向け環境学習プログラム活用校 9校 こどもエコクラブ登録者数 61人
エコポイント制度実施事業	環境政策課	環境基本計画の環境像である「心がけから行動へ みんなで創る環境にやさしいまち」に向け一歩踏み出すよう促すため、環境教育への参加、省エネ行動などの環境配慮行動を行った市民に対し、エコポイントを発行し、景品との交換等ができる制度を実施する。	エコポイント付与回数 6,789回
家庭系ごみ減量推進事業	資源循環課	循環型社会の形成に向け、市民がごみの減量化と再資源化に関する理解を深め、3Rの取組を実践できるよう、啓発等を行う。	出前講座 参加者数 17回 ごみ分別アプリ ダウンロード数 23,808件 フードドライブの実施、提供された食品の数量（消費生活展：74個、環境フェア：508個、庁内：282個）
生ごみ処理容器等支援事業	資源循環課	家庭から排出される生ごみの減量化を図るため、生ごみ処理容器等の購入費用を助成するなど、普及促進を図る。	生ごみ処理容器等補助金交付数 電気式以外 7基 電気式 46基
再生資源集団回収報償 奨励金事業	資源循環課	ごみの減量及び資源の有効利用並びにごみ減量に対する市民の意識向上を図るため、自主的に再生資源集団回収を行う地域住民団体等に対し、報奨金を支給する。	支給団体数 437団体 総回収量 7,663t 報奨金額 1,898万1,500円
茨木市廃棄物減量等推進員活動促進事業	資源循環課	各自治会等からの推薦により廃棄物減量等推進員を委嘱し、ごみの減量化と再資源化を図る地域のリーダーとして啓発キャンペーンの参加や、地域での分別指導を行っていただく。また、市から推進員に情報提供（推進員ニュース年6回発行）を行う。	見学会・研修会 実施回数 3回 廃棄物減量等推進員人数 440人 推進員ニュース配付数 2,628枚
不法屋外広告物対策等環境美化推進事業	資源循環課	茨木市不法屋外広告物等撤去対策協議会事務局として、清掃撤去や街頭啓発キャンペーン活動を実施するとともに、空き缶等のポイ捨てをなくす啓発活動を行い、環境美化及び美化意識の定着を図る。	環境美化活動（街頭キャンペーン・一斉清掃）参加人数（自治会除く） 304人

生涯学習関連施策体系別事業 令和元年（2020年）度事業調べ

事務事業名	担当課	目的・内容	令和元年度 取組実績
既存民間建築物耐震化啓発事業	居住政策課	地震災害から市民の生命及び財産を守るため、民間の住宅や特定建築物の耐震化に対する市民意識の向上を図るため、情報提供や知識の普及を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 耐震フォーラム2回開催 出前講座1回開催 建築相談会（木造住宅、分譲マンション相談会を兼ねる）5回開催
交通安全対策事業	道路交通課	交通事故の撲滅や無秩序なめいわく駐車・違法駐車を排除を図るため、幼稚園・小中学校等での交通安全教室を実施するとともに、交通安全推進団体に対し交付金を付与する。また、高齢者の自転車乗用中の転倒による頭部損傷の重大事故から身を守る自転車用ヘルメットの着用を、広く市民に啓発推進する。	交通安全教室等の参加人数 38,071人
火災予防推進事業	予防課	火災を未然に防止するため、火災予防広報を充実する。	講演、訓練、イベント参加人数 651人 ポスター配布先数 2,543件

生涯学習関連施策体系別事業 令和元年（2020年）度事業調べ

事務事業名	担当課	目的・内容	令和元年度 取組実績
(4)大学等と連携した学習機会の充実			
大学連携プラットフォーム事業	政策企画課	茨木の魅力である多数の大学立地を活かし、市内大学や連携協定を締結している各主体で構成される連携プラットフォームを構築、運営し、情報共有や、地域との連携、大学間の連携促進を図る。	市で後援・共催を行った講演会等の回数 11回 大学間連携の検討会議 6回
市内大学連携講座の実施	文化振興課	生涯学習に取り組む市民を支援するとともに活動の充実・向上を図るため、生涯学習センターにおいて市内大学連携講座を実施する。	3大学9講座
(5)地域に関する学習機会の充実			
大学連携プラットフォーム事業	政策企画課	茨木の魅力である多数の大学立地を活かし、市内大学や連携協定を締結している各主体で構成される連携プラットフォームを構築、運営し、情報共有や、地域との連携、大学間の連携促進を図る。	市で後援・共催を行った講演会等の回数 11回 大学間連携の検討会議 6回
リノベのいばらきプロジェクト推進事業	政策企画課	活動人口を増やすための「リノベのいばらき」プロジェクトにおいて、リノベーション、DIYを切り口に、「楽しく」まちづくりを始めるきっかけを提供し、活動人口の増加を図り、まちの持続的発展をめざす。	活動人口（地域での社会活動・地域活動への参加）割合 68% 工房の利用等を通じて、地域・社会・経済・生産活動などをしてみたいと考えた人の割合 82% 空き物件等の改修件数 0件
魅力発見ツアー事業	まち魅力発信課	市内外の人により茨木市の魅力を発信できるバスツアー等を開催する。市政への関心と理解を深めるため、「魅力発見ツアー」については、その時々話題となっている民間施設やスポットを巡り、「まちの魅力」を知っていただく。「施設見学会」については、市内公共施設を巡り、「市の取り組み」を学んでいただく。	魅力発見ツアー 2回 ※令和元年度は映画「葬式の名人」ロケ地巡りツアーとして実施 施設見学会 10回
川端康成文学館運営事業	文化振興課	多くの市民に川端文学に親しんでもらう拠点として、川端康成ゆかりの資料の展示を行うことにより、教養を高め、市民文化の向上に寄与する。	利用者数 8,810人 生誕月記念企画展入館者人数（6月8日～7月28日） 1,408人
茨木市人権センター補助事業	人権・男女共生課	人権が守られた豊かで住みよいまちをめざし、憲法で保障された基本的人権尊重の精神に基づき、あらゆる差別をなくすよう市民の人権意識の普及・高揚を促進するため、各種事業を実施する茨木市人権センターに対し、市が補助金を交付することにより、人権尊重の社会づくりに寄与する。	人権意識の普及、高揚 4回 参加者合計484人 人権相談 45回 人材の養成、啓発手法の研究 15回 参加者合計133人
茨木フェスティバル事業	商工労政課	市民意識の高揚とみんなの郷土づくりを推進し、市民の連帯感を高めるため、市・商工会議所・観光協会・青年会議所の4者協働で構成する茨木フェスティバル協会によりイベントを開催する。	来場者数 14万2千人
観光あるき事業	商工労政課	阪急沿線において、沿線自治体と鉄道事業者が実行委員会を作り、地域の魅力を発信していくことを目的とし、「阪急沿線観光あるき」のPR事業やイベント等を行う。	令和2年度からの新体制（近隣沿線の実行委員会との統合）への移行、新たにウォーキングアプリの導入に向けた準備・検討を行った。
大阪ミュージアム関係事業	商工労政課	大阪のまち全体をミュージアムに見立て、魅力的な地域資源を発掘・再発見すること等によりまちの魅力を内外に発信することを目的とし、本市にある魅力的な地域資源を大阪ミュージアム登録物として登録し、登録物を活用した観光推進を行う。	大阪ミュージアムのホームページにおいて、市内の登録物やイベント等の情報発信を行った。

生涯学習関連施策体系別事業 令和元年（2020年）度事業調べ

事務事業名	担当課	目的・内容	令和元年度 取組実績
新規農業者養成事業	農とみどり推進課	農業の新たな担い手を確保し、持続的な農業の推進を図るため、大学や大阪府等と連携し、学生や青年等を対象とした農業体験教室を実施、興味のある受講者を対象に地域での援農を促進した。また、一定の営農技術を取得し、独立・自営就業するものに対し、国の給付金を活用して、農業経営をサポートする。	農業はじめ隊参加者 11世帯 27人
緑化推進事業	農とみどり推進課	都市緑化の推進により、緑豊かで潤いのある街づくりを図るため、公園及び公共性の高い空間に面する民有地等に市と地域住民との協働で花と緑の輪を広げ、また、住宅等への生垣設置や接道部での緑化、壁面緑化の経費を助成し、地域緑化を促進する。	花と緑の街角づくり推進事業の参加者数 1,786人 民有地緑化助成事業の補助件数 2件
市民参加型森林保全事業	農とみどり推進課	市民参加型の里山保全を推進することにより、美しい里山景観の復元や水源涵養能力など森林の持つ多面的機能を発揮させるほか、森林ボランティアを育成し、市民参加型の里山保全を推進する。	受講者数 11人
茨木市里山センター運営事業	農とみどり推進課	市民参加による自主的な里地里山の保全活動を推進するため森林ボランティアの人材育成と保全活動の拠点施設としての役割を持つ里山センターを、指定管理者制度により運営を行う。	利用者数 13,205人 施設利用実績 1,415回
文化財保護啓発事業	歴史文化財課	文化財資料等の調査・保存指導及び歴史・文化財に関する情報の積極的な発信により、市民の歴史文化意識の高揚及び郷土愛の醸成を図り、文化財の保護・啓発を推進する。	「テーマ展」入館者数 2,863人 「郷土史教室」延べ受講者数 394人 「古文書教室」延べ受講者数 156人
キリシタン遺物史料館展示充実事業	歴史文化財課	貴重なキリシタン遺物の収集保存及び国の重要文化財の展示公開を図り、遺物の修復や複製品製作、海外からの来館者に向けたPR映像を制作。	新型コロナウイルス対策に伴う臨時休館のため、企画展を中止。
千提寺菱ヶ谷遺跡史跡整備事業	歴史文化財課	千提寺菱ヶ谷遺跡の歴史的資産としての価値を評価するために調査を行い、北部地域活性化の一つの拠点としても活用するため、史跡指定に向けて取り組む。	平成26年度から平成30年度にかけて実施した発掘調査成果等をまとめた総括報告書を刊行した。
歴史的建造物等保存活用推進事業(神社、寺院など)	歴史文化財課	歴史的建造物の代表的なものとして神社（81社うち社内社11社）や寺院（105寺）が数多く存在し、本市の風土・文化・景観を形成していることから、市民が歴史的建造物等について理解を深め、地域での保存と活用の取り組みを実行できるよう調査・啓発を行う。	建造物調査件数 5件

生涯学習関連施策体系別事業 令和元年（2020年）度事業調べ

事務事業名	担当課	目的・内容	令和元年度 取組実績
史跡郡山宿本陣管理事業	歴史文化財課	国史跡である郡山宿本陣（櫓の本陣）の保存管理計画策定も視野に入れた適切な維持管理による保存に努め、公開事業を通じて市民が歴史遺産の理解と関心を深めることを目的とする。	平成30年（2018年）6月18日に発生した大阪北部地震に伴う修理工事のため、通常の団体見学および特別公開を中止。
富士正晴記念館事業	中央図書館	寄託を受けた郷土の作家である富士正晴氏に関する資料の収集・整理・保存を行い、資料整理報告書の刊行や、整理資料の公開、講演会（年1回）を実施し、文化芸術の向上に貢献する。	記念館来館者数 4,066人 講演会参加人数 53人
公園等維持管理事業	公園緑地課	緑豊かな景観及び潤いのある快適な生活環境の確保を図る。自然環境の保全に努める。都市公園・緑地等の除草、刈込、剪定及び維持管理。遊具等の維持管理。街路樹の刈込、剪定作業の維持。	都市公園・都市緑地箇所数 222か所
公園等維持管理事業	公園緑地課	緑豊かな景観及び潤いのある快適な生活環境の確保を図る。自然環境の保全に努める。都市公園・緑地等の除草、刈込、剪定及び維持管理。遊具等の維持管理。街路樹の刈込、剪定作業の維持。	都市公園・都市緑地箇所数 222か所
さくらまつり実施事業	公園緑地課	身近な自然に親しむ場や交流、レクリエーションの場を提供することで、豊かな環境を啓発するとともに、市民の連帯感やふるさと意識の充実を高め、まちの活性化を図る。市の魅力ある資源として桜の魅力をいっそう引き出していくため、桜をより自然な状態で楽しむことができるよう改善を進めながら、市民活動や市民主体による催しの場として、催しの主催者の経費負担による活用を検討していく。	入場者数 18,230人
さくらまつり実施事業	公園緑地課	身近な自然に親しむ場や交流、レクリエーションの場を提供することで、豊かな環境を啓発するとともに、市民活動団体、学校、市内の団体等、周辺地域との連携した催しをすることで、市の魅力アップ、元茨木川緑地を活用した交流・活動人口の増加を促進するために実施する。	入場者数 18,230人
若園公園バラ園再整備事業	公園緑地課	若園公園バラ園において、バラ苗木の老化による樹勢の衰えが顕著となっているため、苗木の更新及び植栽基盤の整備と併せ地下透水管等の施設の再整備を実施する。	再整備を行った面積の割合 100%
若園公園バラ園再整備事業	公園緑地課	若園公園バラ園において、バラの老木化による樹勢の衰えが顕著となっているため、バラの植え替え及び植栽基盤の整備と併せ地下透水管等の施設の再整備を実施する。	再整備を行った面積の割合 100%
北部魅力アップ事業	北部整備推進課	本市北部地域にある緑豊かな自然環境や歴史環境、現在事業推進している安威川ダム、新名神高速道路、彩都の大規模プロジェクトなどの資源をつなぐとともに、地域課題や地域のあり方も踏まえ、北部地域の魅力向上を図るための検討と取組を地域や関係団体とともに進める。	・北部地域の自治会等と継続的に意見交換を実施 ・「山とまちをつなぐ」をテーマに北部地域の魅力を発信するイベント「いばきたフォトサイクリング」（実施日10月14日・11月3日、参加者88名）を地域とともに実施